

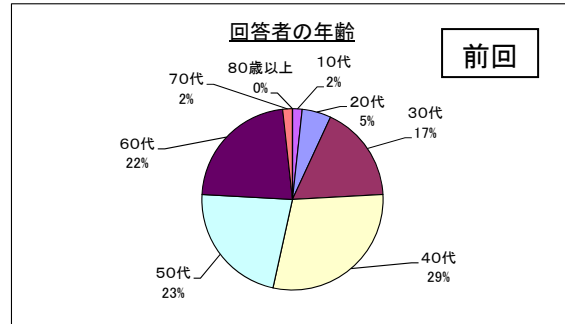
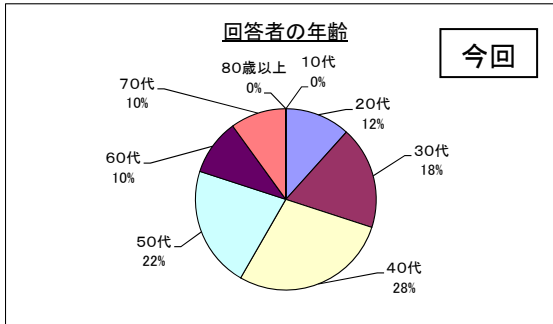
# EST普及推進フォーラム アンケート集計結果

(今回総数 62 件)

(前回総数 58 件)

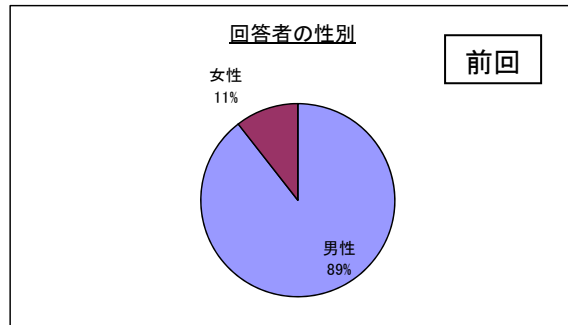
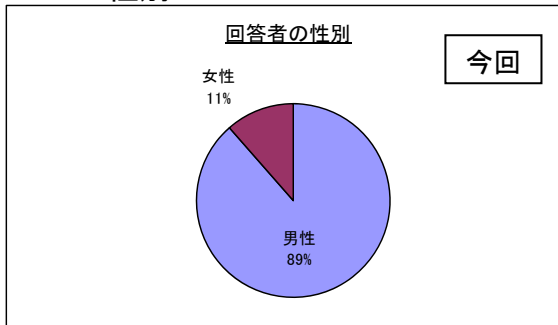
## I あなたご自身についてお聞きします。

### Q 1 年齢



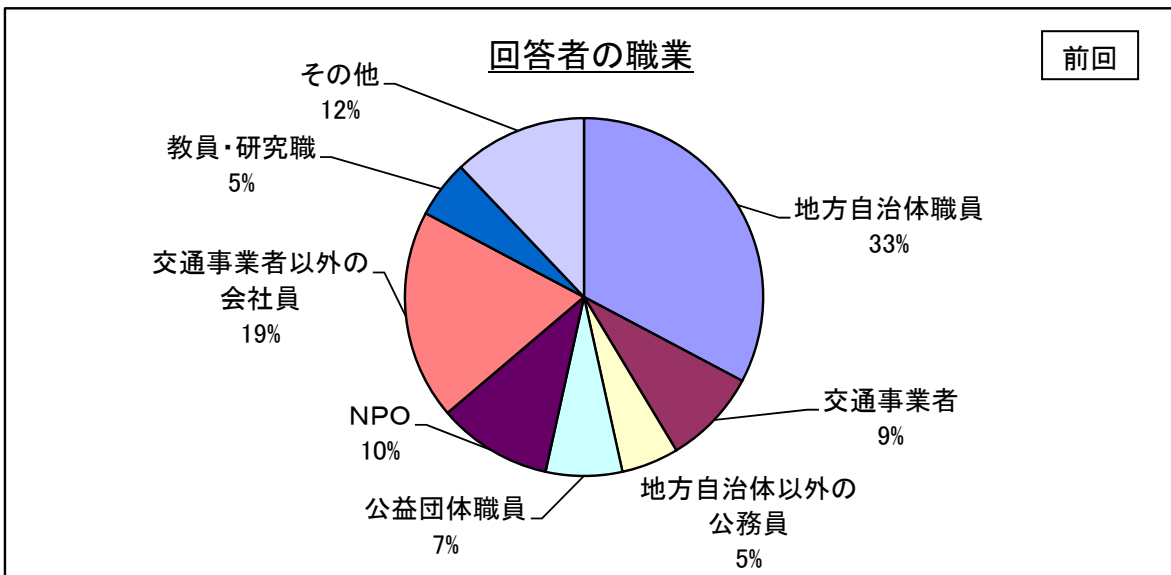
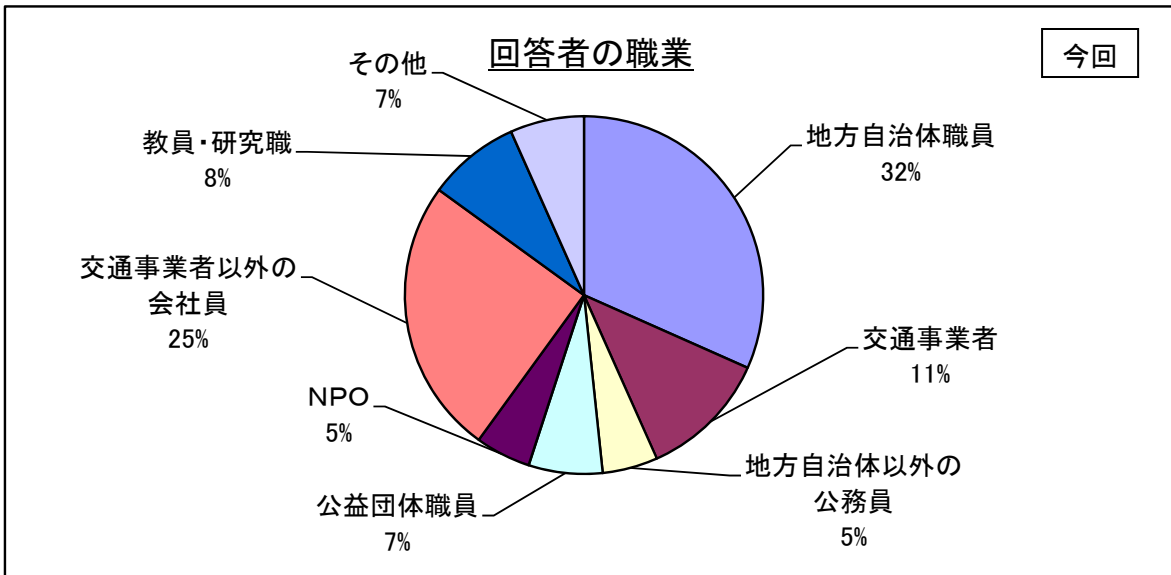
・前回と比べて60代が減少し70代が増加しているが、各世代からの参加があった。

### Q 2 性別



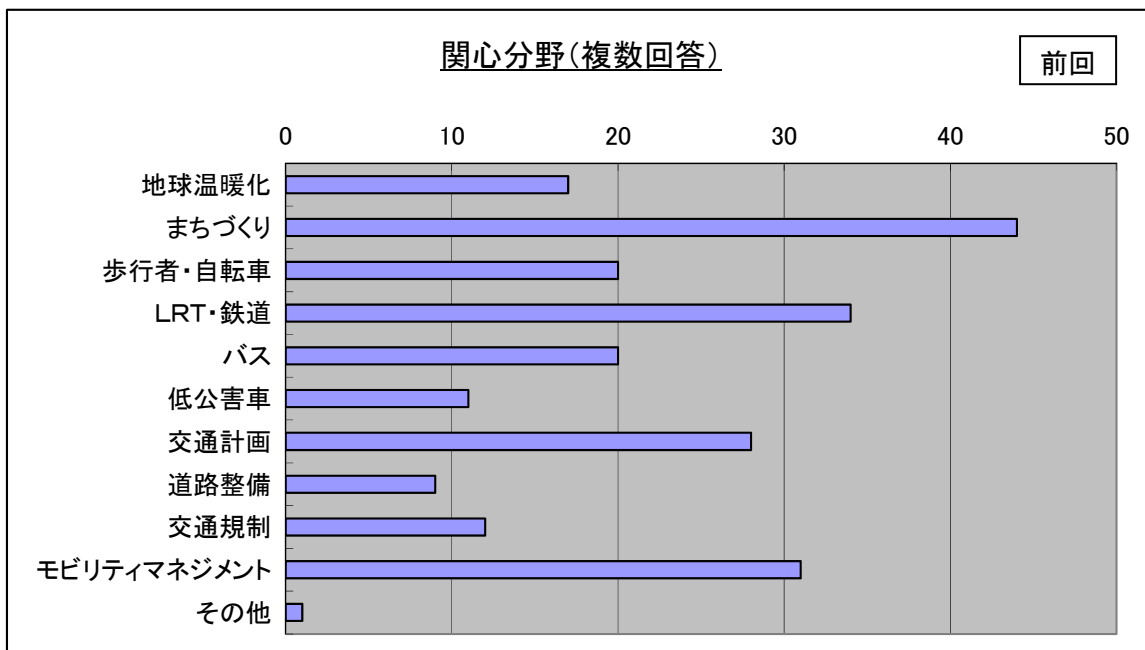
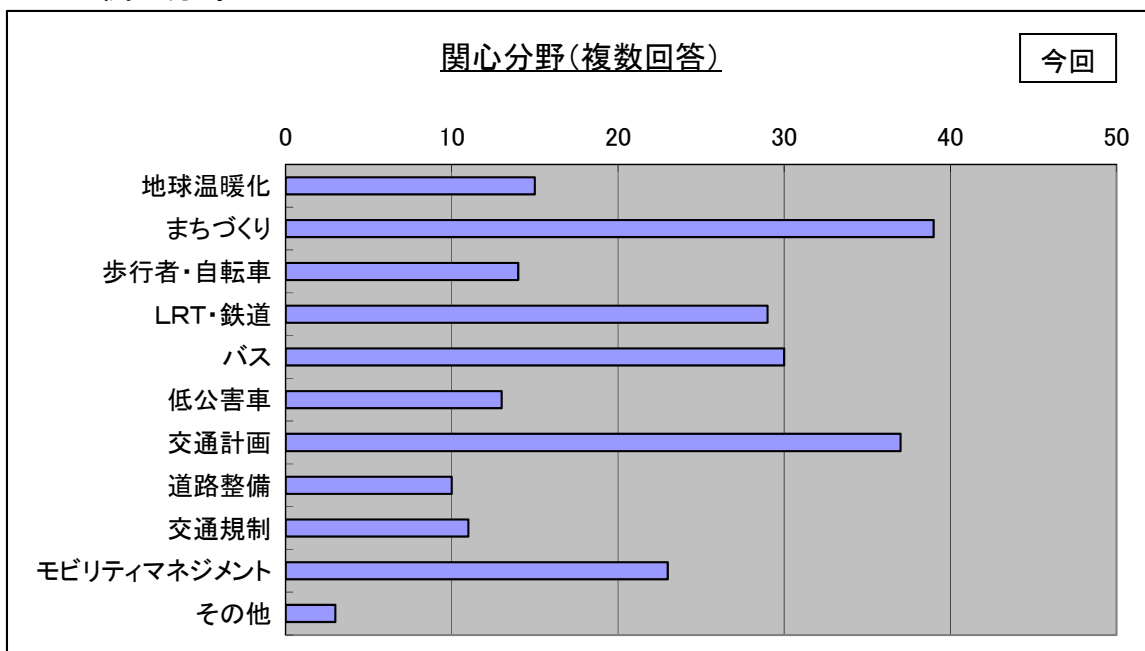
・前回と同様、男性の参加者が多くなっている。

### Q 3 職業



- ・ 主な参加者は、地方自治体職員、交通事業者以外の会社員であり、前回と比較して、NPOの割合が減っている。

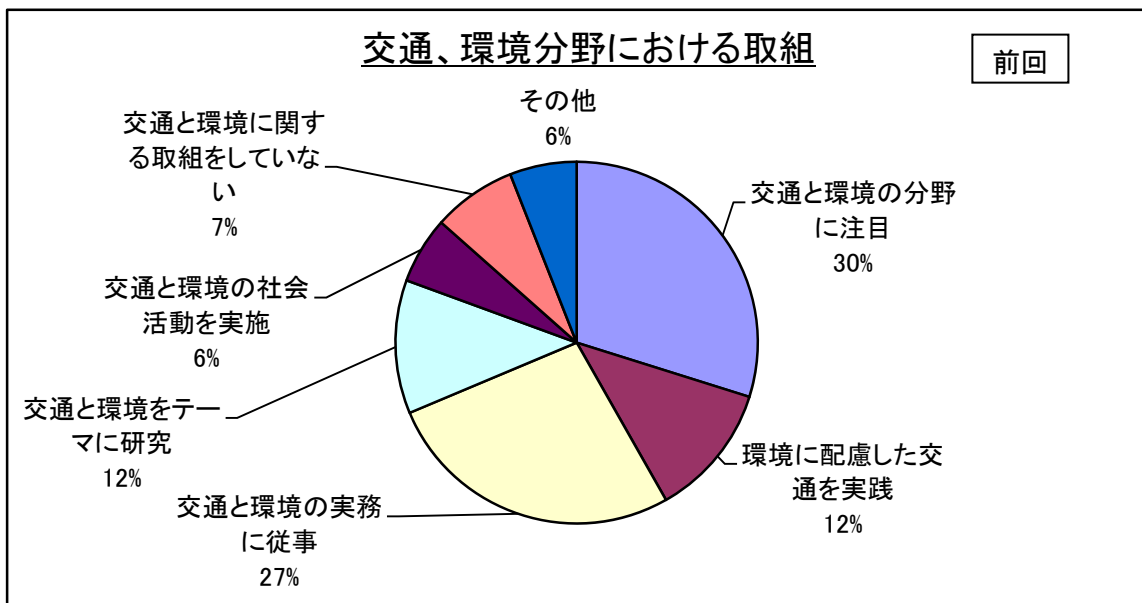
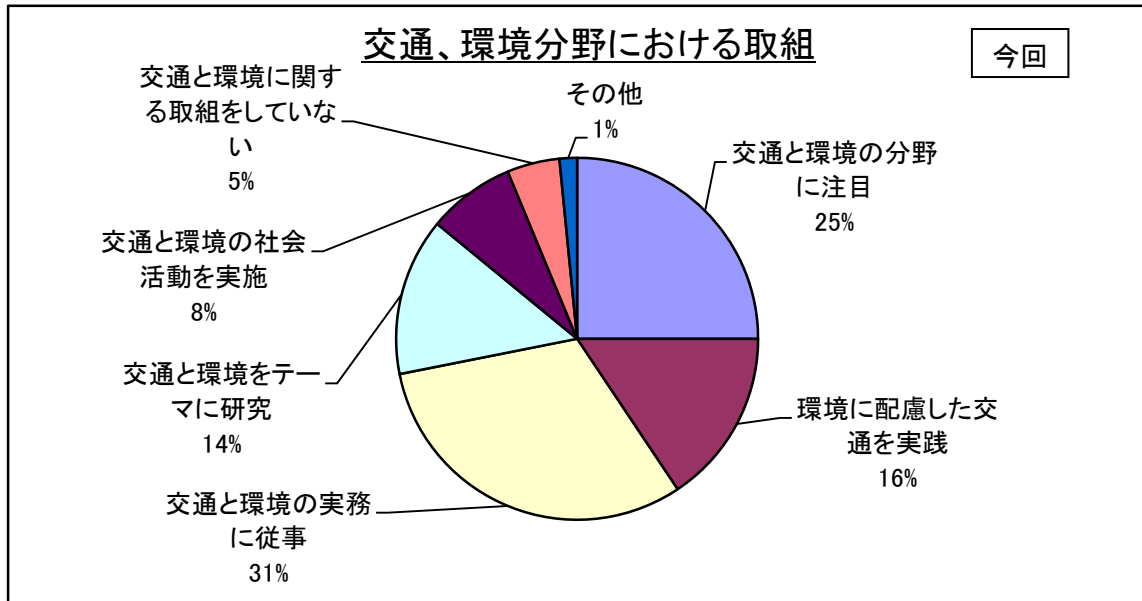
#### Q 4 関心分野



・前回と同様、まちづくりに興味があると回答した参加者が多く、前回と比較して、交通計画、バスに興味があると回答した参加者が増え、モビリティマネジメントと回答した参加者が減った。

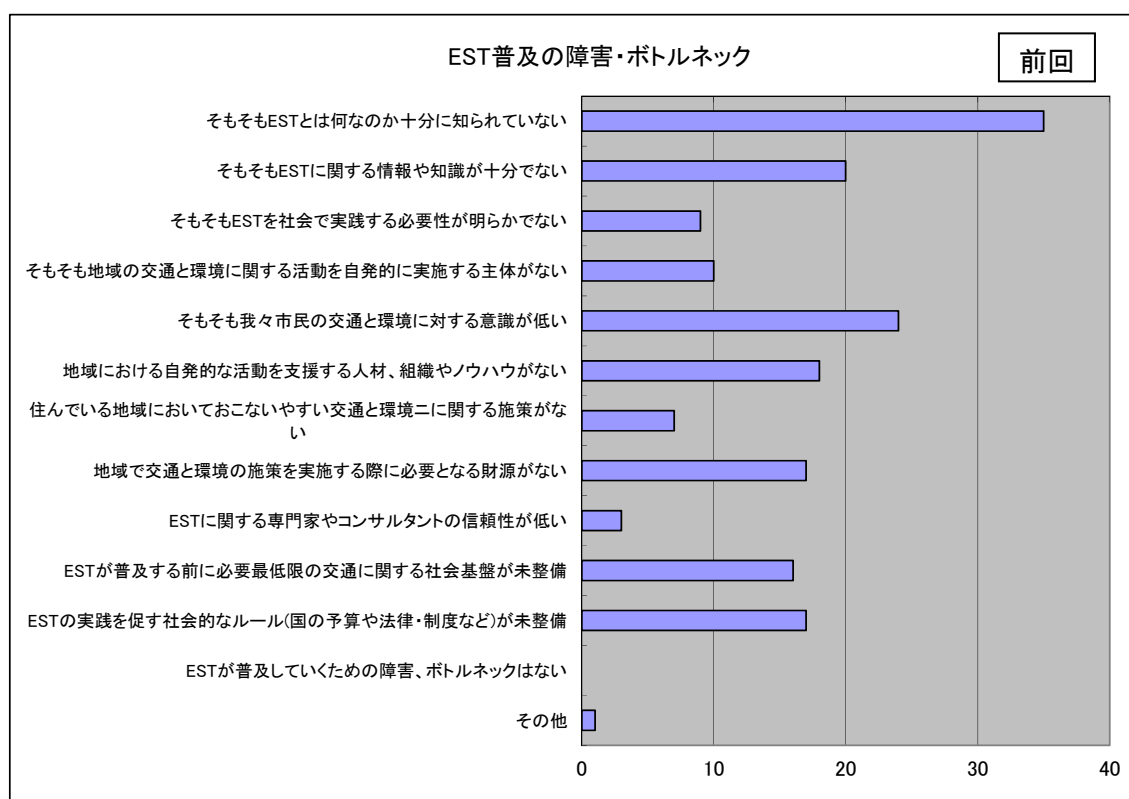
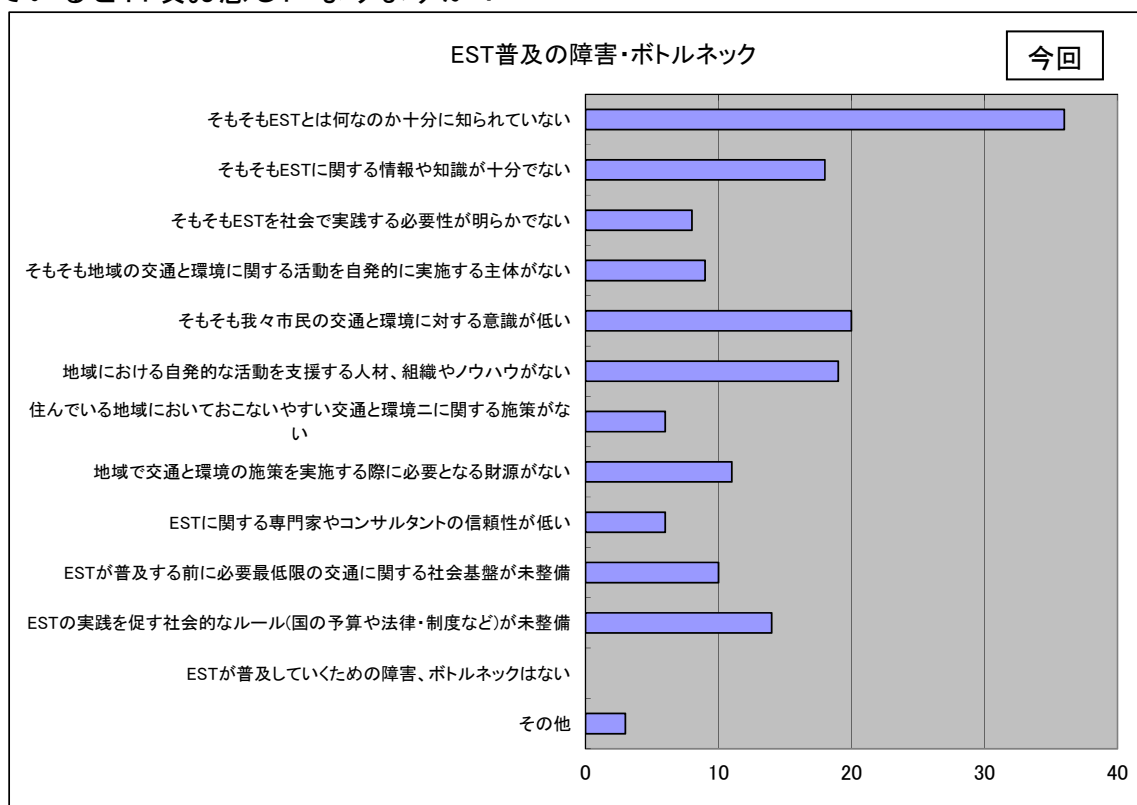
II 本日のシンポジウムのテーマであるESTの普及推進についてお聞きします。

Q1 現在、あなたは交通と環境の分野において、どのような取組みをしていますか？



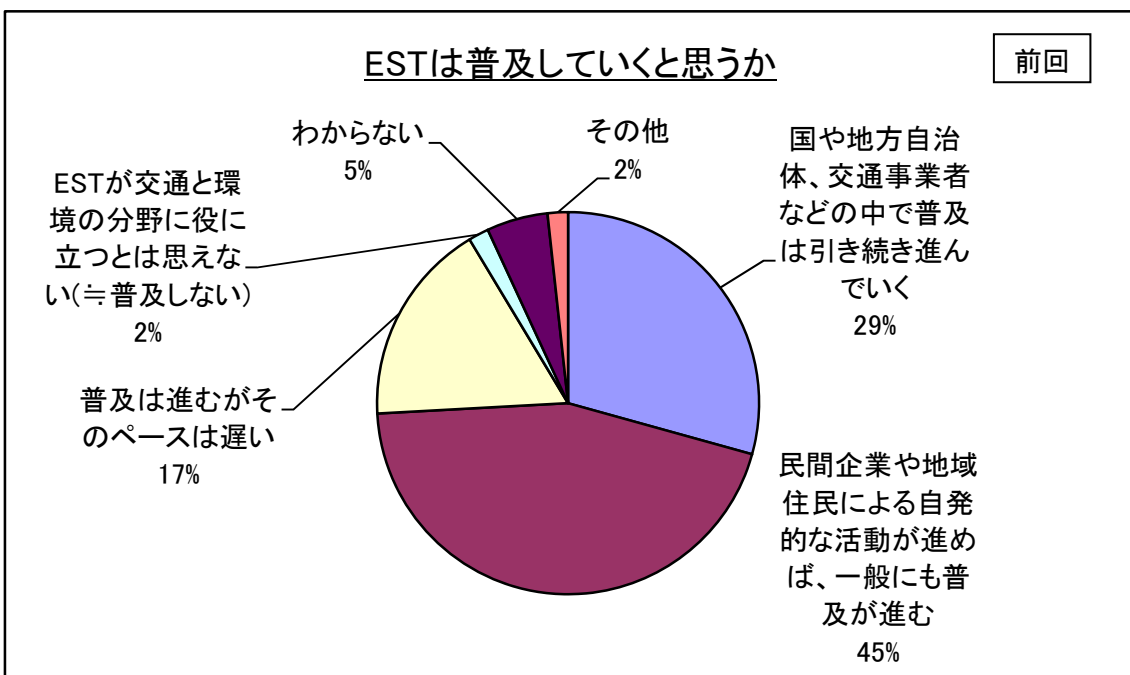
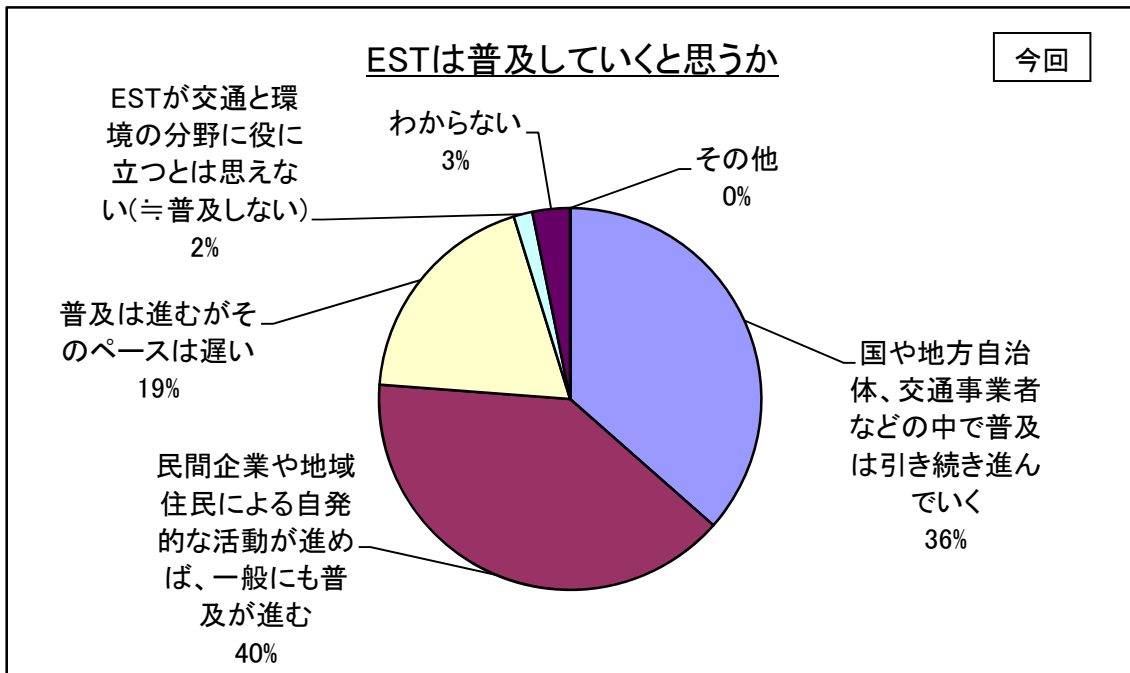
・前回と同様、現在参加者が取組んでいる活動は、交通と環境の分野に注目、交通と環境の実務に従事と回答した参加者が多かった。

Q2 現在、ESTが普及していくためには、何が障害、ボトルネックになっていると日頃お感じになりますか？



・ EST普及の障害、ボトルネックについて、前回と同様、そもそもESTとは何なのか知られていない、そもそも我々市民の交通と環境に対する意識が低いと回答する参加者が多かった。

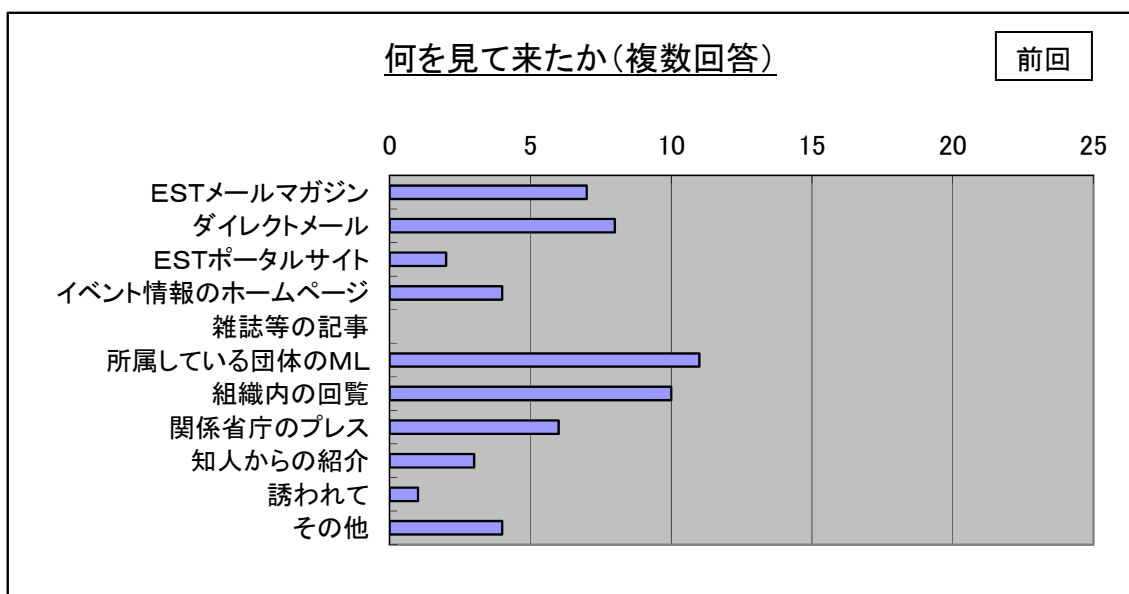
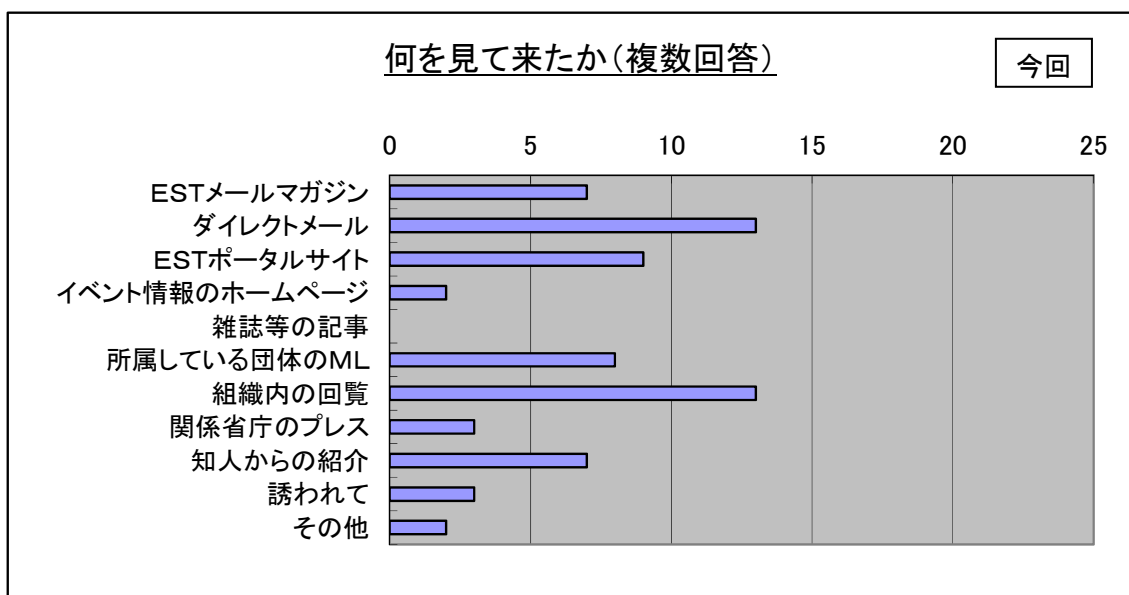
Q 3 今後、ESTは普及していくと思いますか？



・ ESTの普及に関して、前回と同様、民間企業や地域住民による自発的な活動が進めば、一般にも普及が進むと考えている参加者が最も多く、次いで、国や地方自治体、交通事業者などの中で普及は引き続き進んでいく、普及は進むがそのペースが遅いと考えている参加者が多かった。

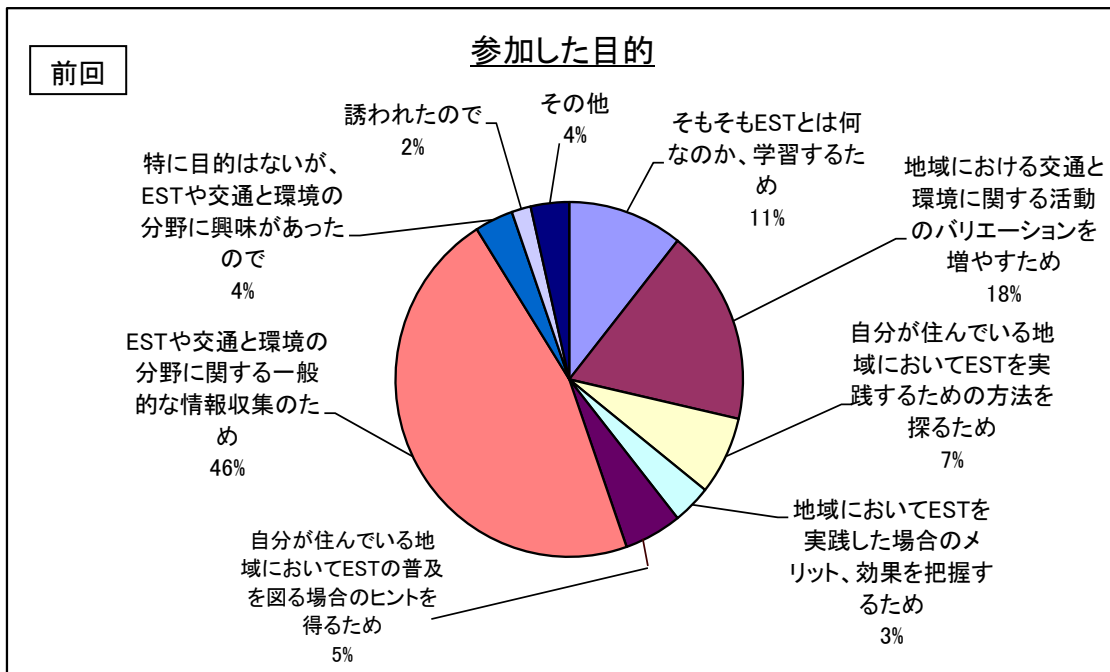
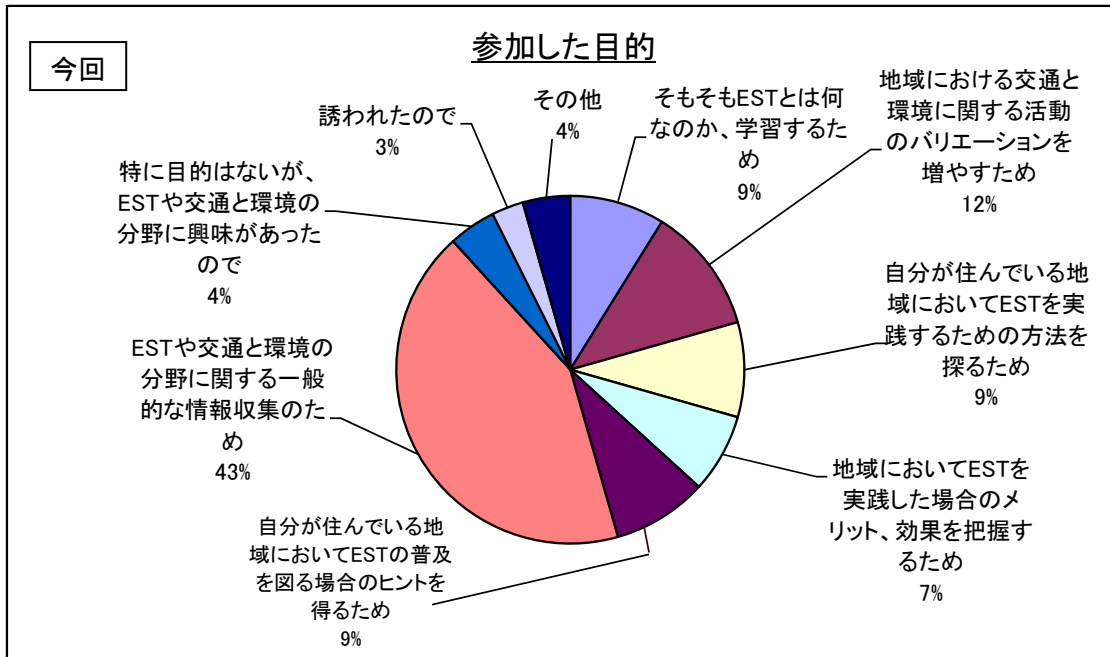
Ⅲ 本日のシンポジウムについてお聞きします。

Q 1 何を見て来られましたか？



- ・ダイレクトメール、組織内の回覧を見て参加した参加者が最も多く、次いで、ESTポータルサイトと回答した参加者が多かった。

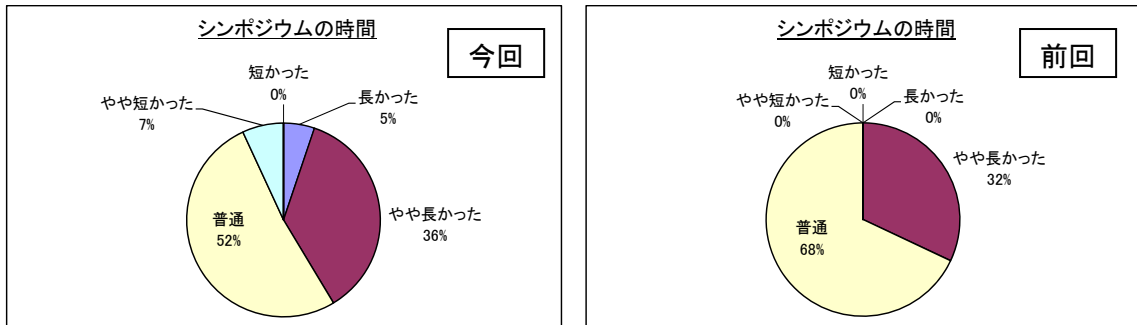
Q 2 今日のシンポジウムに参加した一番の目的は何でしたか？



- ・ 前回と同様、EST や交通と環境の分野に関する一般的な情報収集のために参加する参加者が最も多く、次いで地域における交通と環境に関する活動のバリエーションを増やすために参加する参加者が多かった。

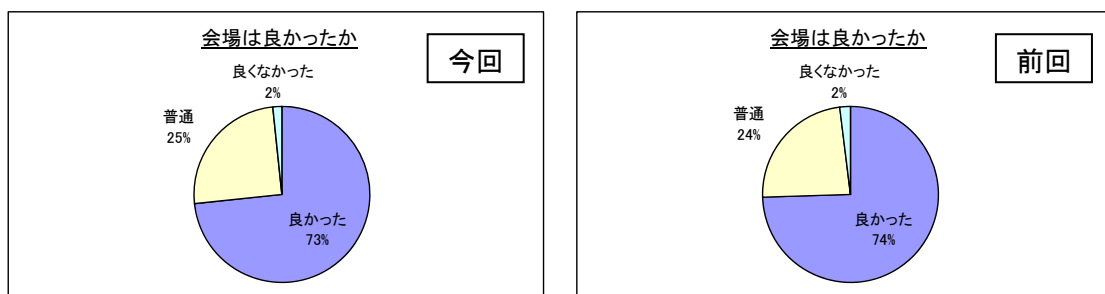


Q 3 今日のシンポジウムの時間の長さはいかがでしたか？



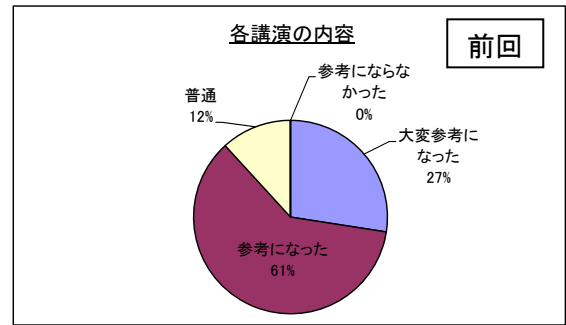
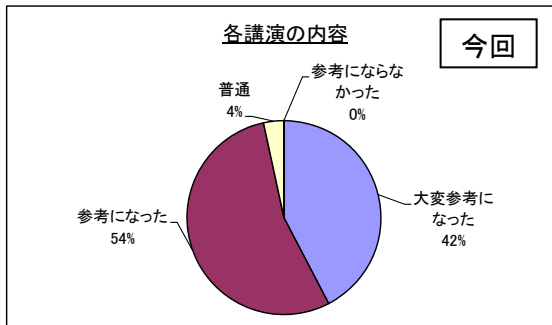
・前回と同様、シンポジウムの時間は概ね普通で、やや長かったと感じる参加者もいた。

Q 4 会場はいかがでしたか？



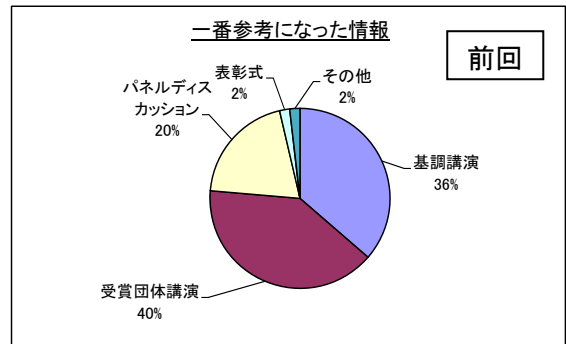
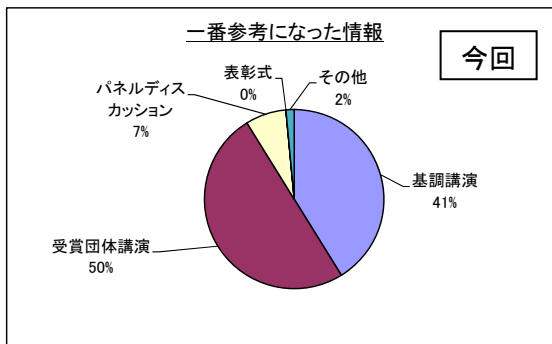
・会場は良かったと回答する参加者が多く、次いで普通と回答する参加者が多かった。

Q 5 各講演内容はいかがでしたか？



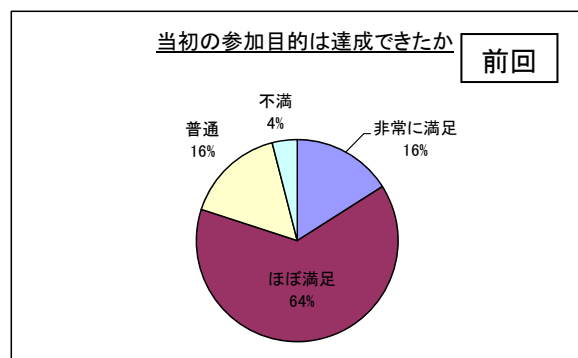
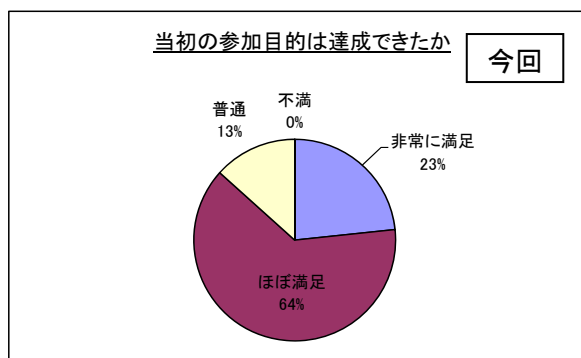
・前回と同様、参考になった、大変参考になったと回答した参加者が8割以上を占めた。

Q 6 一番参考になった情報は何ですか？



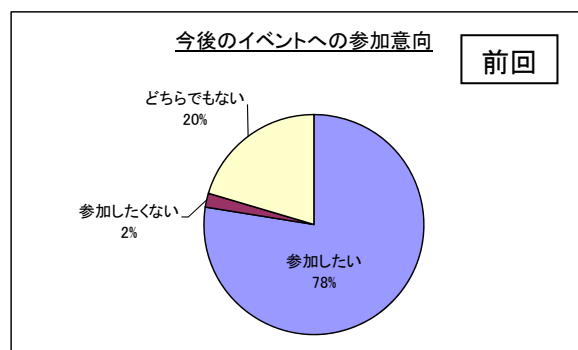
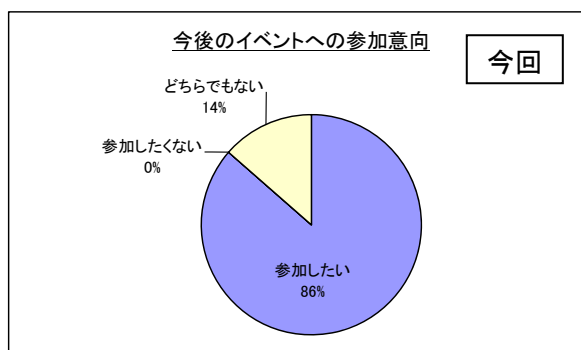
・受賞団体講演が参考になったと回答する参加者が最も多く、次いで基調講演、パネルディスカッションが参考になったと回答する参加者が多かった。

Q 7 総合的に、今日のシンポジウムに対する当初の参加目的は達成できましたか？



・前回と同様、非常に満足、ほぼ満足と回答した参加者が多かった。

Q 8 今後のEST関連の各種イベントへの参加意向についてはいかがですか？



・前回と同様、EST関連の各種イベントに参加したいと回答した参加者が多かった。

以上

Q9 主な自由意見（今後取り上げて欲しい交通と環境に関するテーマ、日ごろお感じになっている EST に関する課題など、ご意見がございましたらご自由にお書き下さい。）

- ・ 路線バスもお願いします。
- ・ 並行在来線間問題等 北陸新幹線 敦賀一大阪間のルート問題
- ・ 現地見学とのセット
- ・ 今日も基調講演では地域の取り組みを進めるみなさんを勇気づける話を聞け、各地の事例も大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ スケジュールがかなり押していたのが気になりました。パネルディスカッションの時間が短くなってしまったので残念でした。
- ・ ハード面（ハイブリッドカー等）、技術面でも取り上げて欲しい。
- ・ QOL 向上との関係について
- ・ 海外の報告事例・道路整備とのバランス・行政配分のガバナンス
- ・ 免許返納高齢者を対象とした地域公共交通の方策
- ・ 幹線系統路線バスの拡充によるマイカー削除の事例
- ・ 環境配慮型のバス車両の紹介（デメリットも含めて）※小規模事務所向きで
- ・ 表彰が長く、ぐだついたように思います。基調講演をはじめ、内容の濃い発表ばかりだったので、そちらに時間を多く振ってほしかった。
- ・ クルマを前提とした都市生活を、持続可能な都市生活にするために誰が何するかという具体的活動にしてゆきたい。個人の欲望や効率化に流されない取り組みを何か作れないか？
- ・ (Q8 に対して)参加したいかどうかは内容次第です

以上